

うに郷通信

No.115
平成31年(2019)1月

発行：宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

年頭のご挨拶

会長 稲木善英



新年あけましておめでとうございます。

宇仁郷まちづくり協議会は、これまで皆様方と共に「宇仁小学校改築運動」や「子どもの人口増を目指した事業」など、地域を取り巻く切実な課題解決のため、9部会1プロジェクトチームが長期にわたり地域活性化事業に取り組んで参りました。その成果なのでしょうか、制度設立当初少なかった特別指定区域や新規居住者の住宅区域への若者のUターン・Iターンが近年増加してくる状況が生まれてきました。

また、現在導入検討中の「地域主体型公共交通」に対し、ある人は「私たちも近い将来そういう立場になるわけだから、もしデマンドバスのようなシステムが導入されるなら協力したい」と協議会の役員に申し出られたそうです。その他、昨秋のタウンミーティングで「幼稚園の統合問題を保護者と住民が納得する方向で検討してほしい」との区長会よりの意見も、現在協議中です。

今後、これら皆様方の色々な要望に対応・対処できる協議会実現のため、役員共々微力を尽くしていく所存です。引き続き皆様方のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



花畑街道コスモスまつりでのウォーキング

パソコン教室に参加して



パソコン教室に参加しませんか、と黒崎良子さんに誘って頂いた時にはちょっと躊躇しました。なぜなら、私のパソコンはもうかなり古いタイプの物でしたから。今のパソコンは機能がどんどん開発され新しいタイプになっているので、参加しても分からないのではとか、先生にご迷惑を掛けるんじゃないか等と思ったからです。でも恥を忍んで参加させて貰ってそんな不安は一気に吹っ飛びました！新しい機能が私の古いパソコンでも多少不便はあっても使える事を教えて頂きました！お蔵入りにしなくて良かった！もう暫くの間、私のこの古いパソコンは”老人向き知育おもちゃ”として活躍してくれる事でしょう。

懇切丁寧に教えて下さったボランティアの先生方、ティータイムを準備して下さいましたスタッフの方、参加者の皆さんに感謝！感謝！です。
(パソコン教室参加者)

スポーツクラブ21宇仁 秋季ゴルフコンペ開催

11月26日(月)にアオノゴルフ場に於いてゴルフコンペを開催しました。今回は、女性3人を含む19人での開催で、当日は絶好のゴルフ日和に恵まれ、楽しいラウンドとなりました。

ゴルフの魅力や楽しみ方は人それぞれですが、老若を問わずゴルフ好きに共通しているのは、何回やっても飽きが来ない事でしょう。自分のプレーを褒めたり悔しがったり、また、ラウンドパートナーとゴルフ談義に花を咲かせて新たな友達が出来たり、本当にゴルフは魅力いっぱいです。

春と秋の2回ゴルフコンペを開催しています。是非一緒にラウンドしてゴルフを楽しみましょう。多くの皆様の参加をお待ちしています。



(スポーツクラブ21部会)

北はりまふるさとフェスタに参加して

11月24日(土)小野市うるおい交流館エクラで開催された「北播磨ふるさとフェスタ」にふれあい喫茶のメンバーとともに参加しました。この催しは北播磨県民局他6団体の主催で毎年1回、「生まれ育った北播磨」を大切に思う心を育み、魅力を再発見・再認識するため「絆つながる元気なふるさと」をテーマに開催されています。



今回は兵庫県知事表彰の後、2団体から実践活動の発表がありました。我が宇仁郷まちづくり協議会は西脇高校家庭クラブに続いての発表です。稲木会長と井上副会長が登壇し、「宇仁小学校を核としたまちづくりの推進を目指して」と題して全体の活動や部会の活動をわかりやすくそして丁寧に説明しました。

発表が終わりますと満席に近い会場から感嘆と割れんばかりの拍手をいただきました。なお、参加しました宇仁の朝市とふれあい喫茶は他の13団体とともにイベントの盛り上げに一役買ったことと思います。

(宇仁の朝市部会)

ほっとトークだより



11月の子育てほっとトークは、かおりちゃんの手提案で、松ぼっくりにクリスマスの飾り付けをしました。

スパンコールや、パール、カラフルな綿などを思い思いに付けて小さなツリーを見立てました。ちょっと子どもが手伝って、大人が夢

中になって飾って遊んで… ストレス解消になったように思います^_^

今年の1回目は、1月22日(火)を予定していますので、ご参加ください。お待ちしております。

(ふれあい交流広場部会 ほっとトーク)



宇仁郷歴史資料館だより ④-10 近・現在の宇仁郷

(13)「松下風」の碑

宇仁郷歴史資料館前に「松下風」と記銘された碑があります。教育者であった国正村の内山隆保翁(寛永5年(1853)生まれ)の徳を称賛しその功を記録した碑で、翁の徳を後世に伝えるため、明治28年(1895)に宇仁郷の有志86人が建立したものです。

内山隆保翁は、幼いころから仏典・漢学を学びその才覚が村民の共感呼び、20数年に渡り宇仁郷の教育に尽力される一方、八王子神社の神職も兼ね、郡内の各校の試験委員に任命されるなど広く活躍されました。宇仁郷で翁の指導を受けた児童は1,000人を超えたと碑に記されています。

明治5年(1872)、日本最初の近代的学校制度が太政官より布告され、翌年の明治6年(1873)には、宇仁郷の江戸時代からの寺子屋・私塾は内山隆保翁の尽力により再編されていきました。

* 明治から平成までの宇仁郷の歴史は宇仁小学校の変遷から時代背景を知ることが出来ます。次号より順次紹介していきます。



開館日 第1・3日曜9時30分～12時